

四国ブロック会議（令和4年8月26日・東京第一ホテル松山）

参加者は約60名。全体会議では、開会にあたり渡邊秀一愛媛県副会長の開会宣言、河原成紀愛媛県会長の開催あいさつに続き、福田益和全専各連会長があいさつを述べた。次に来賓として中村時広愛媛県知事（代理・田中英樹愛媛県副知事）、野志克仁松山市長が祝辞を述べた後、来賓紹介、山谷えり子参議院議員、赤池誠章参議院議員らの祝電が披露された。

全体会議後には文部科学省行政報告に移り、文部科学省専修学校教育振興室の中安史明室長が専修学校の振興施策として、令和4年度文科省専修学校関係予算、コロナウイルス感染症への対応、職業実践専門課程等を通じた質保証・向上、リカレント教育、修学支援新制度等について説明。続いて、全専各連活動報告として全専各連事務局が令和4年度事業計画について、計画立案方針、重点目標の内容とその対応状況、職業実践専門課程認定校への地方財政措置（特別交付税）の予算要望活動、学校法人ガバナンス改革（私立学校法の改正）、協力者会議、教育未来創造会議第一次提言、厚生労働省施策等の動向について説明。

小憩後の講演では、前鼻英蔵全国専門学校青年懇話会会長・学校法人西野学園理事長による「専門学校経営における諸問題の解決のヒント」をテーマに講演が行われた。続く各県行政報告及び各県活動報告においては資料に基づき県毎の施策が報告され、更に各県専各活動報告では、活動事例、今後の方針が報告された。その後は次回開催県である大平康喜香川県会長からあいさつが行われた。続いて白石隆保愛媛県理事より閉会あいさつが述べられ会議は終了。その後、懇親会が行われ全日程を終了した。